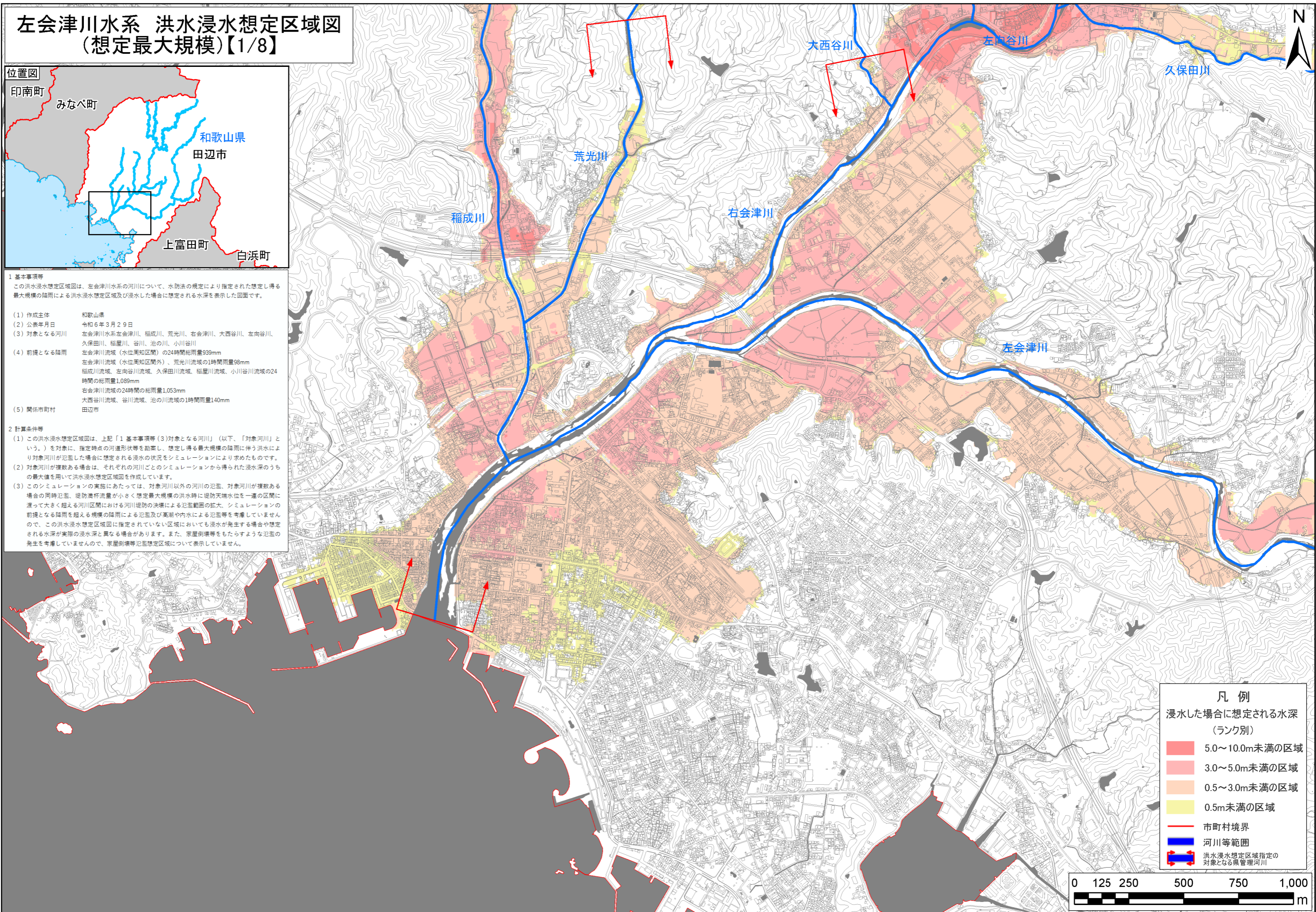


左会津川水系 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)【1/8】



- 1 基本事項等
 この洪水浸水想定区域図は、左会津川水系の河川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (1) 作成主体 和歌山県
 (2) 公表年月日 令和6年3月29日
 (3) 対象となる河川 左会津川水系左会津川、稲成川、荒光川、右会津川、大西谷川、左向谷川、久保田川、稲屋川、谷川、池の川、小川谷川
 (4) 前提となる降雨 左会津川流域(水位周知区間)の24時間総雨量939mm
 左会津川流域(水位周知区間外)、荒光川流域の1時間雨量98mm
 稲成川流域、左向谷川流域、久保田川流域、稲屋川流域、小川谷川流域の24時間の総雨量1,089mm
 右会津川流域の24時間の総雨量1,053mm
 大西谷川流域、谷川流域、池の川流域の1時間雨量140mm
 (5) 関係市町村 田辺市
- 2 計算条件等
 (1) この洪水浸水想定区域図は、上記「1 基本事項等(3)対象となる河川」(以下、「対象河川」という。)を対象に、指定時点の河川形状等を勘案し、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
 (2) 対象河川が複数ある場合は、それぞれの河川ごとのシミュレーションから得られた浸水深のうち最大値を用いて洪水浸水想定区域図を作成しています。
 (3) このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の河川の氾濫、対象河川が複数ある場合の同時氾濫、堤防高が小さく想定最大規模の洪水時に堤防天端水位を一連の区間に渡って大きく超える河川区間における河川堤防の決壊による氾濫範囲の拡大、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び高潮や内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。また、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生を考慮していませんので、家屋倒壊等氾濫想定区域について表示していません。



凡例

浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

- 5.0~10.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 0.5~3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域

市町村境界

河川等範囲

洪水浸水想定区域指定の対象となる県管理河川